

<デマンド型交通の運行パターン（11月）>

資料1
令和4年11月9日

	④	④をベースに運行パターンを考える (◆検討ポイント / ○確認事項)	⑤
	既存車両で運行 (②③ミックス方式)		これまでの検討・調整結果
運行エリア (運行区域)	指定あり	運行区域の選定にあたって ・交通を求めている地域や人はどの辺りにいる？ ・何の目的でどこに行くの？ ・1回の利用の往復は30～40分以内が理想 (運行時間が短い分、多くの予約に対応できる)	①上水本町周辺 ②鷹の台駅西側地域
運行車両	タクシー車両と共用	タクシー車両と共用する場合 ・何台運行できる？	専用車 1運行区域1台
運行方法	運行ルート設定なし 乗降場所間を運行 指定エリアを超える移動は乗り継ぎ	デマンドは運行ルート設定は不要 ・乗降場所に自宅を含めるか ・乗降場所間を運行するか(自宅からの乗車なし) ・指定区域を超える利用の可否は	デマンドは運行ルート設定は不要 ・乗降場所に自宅は含めない ・乗降場所間を運行する(自宅からの乗車なし) ・指定区域を超える利用はできない
乗降場所	駅・バス停・公共施設・病院・買い物先等 ※コミタク停留所よりも少し多い程度	停留所の設置なし ・乗降場所の間隔はどの程度？ ・コミタク停留所よりも少し多いくらい？ ・乗降場所に看板等の表示物や目印はどうする	駅・バス停・公共施設・病院・買い物先等 →西武国分寺線を区切りに東西の運行区域①②に分けて検討する 実証実験運行の停留所を参考にする。
乗降方法	事前予約 乗降場所⇄乗降場所 ※乗継ぎなしでエリア超が可能	複数の予約媒体が必要→電話・メール・FAX ・予約受付は乗車の1時間前までOK？ ・予約は往復でもOK？	事前予約(前日まで)
運行曜日	月～金曜日	・コミタクと合わせて月～金曜日？	月～金曜日
運行時間	8時30分～18時 ※12時～13時除く	・通院、買い物等で利用が多い時間帯は ・中抜け時間(12～13時)を設けるか ・コミタクの12時台の利用状況は	・コミタク3ルートの実績から利用が少ないと想定される12時台に 1時間の運行休止時間を設ける。 ・運行時間を午前と午後に分ける。
運賃	距離に応じたメーター制運賃：2区分 300円～500円程度 ※エリア超の場合は追加運賃 (プラス100円または200円)	・距離に応じたメーター制運賃で2区分にするか ・コミタクの運賃収入や公費負担額を基準に検討 ・300円～500円の範囲内？ ・区域超の場合は追加運賃を設定するか (+100円～200円？)	単一運賃にする。(上限300円)
利用対象者	誰でも ※利用状況によっては要件が必要	・誰でも→利用状況によっては要件が必要？ ・対象者に条件を付ける？	・誰でも ・但し、今後の検討状況によっては、年齢要件等を付けるか再検討
事前登録	あり	あり	あり
配車システム	なし	なし(実証実験では初期投資を削減)	なし
予約	必要	必要	必要
その他	・乗継ぎなしでエリア超は可能だが、追加運賃が発生 ・メーター額と運賃との差額を市が補助金として負担	◆実証実験は1区域ごと？ ・同時が困難な場合は、区域超の対応不可(継続運行ではOK？) ・鷹の台駅西側であれば、2区域同時の実証実験は可能？ ◆1区域の実証実験の期間は	◆実証実験運行は2区域同時に行い、曜日を分けることを想定 →分かりやすく設定する ◆実証実験運行の期間は6カ月程度を想定(前回に準ずる)